

平成 24 年度学校業務改善システム構築事業に係る  
学校業務改善中心校としての取組

淡路市立志筑小学校

- 1 学校業務改善推進委員会における企画立案・推進等組織的な取組
  - (1) 委員会で検討したものを職員会議に提案し、共通に確認する仕組み
    - ・管理職だけで勤務時間の短縮（適正化）を進めるのではなく、全職員で取り組むものであるとの意識づけ、意識改革
    - ・物や文書を探す時間、事務作業の時間の短縮することで勤務時間の短縮を図ることを共通理解
- 2 学校ルールブックにもとづく実質的な運用、見直し
  - (1) ルールブックの見直し・検討
    - ・23 年度中に作成したものを 24 年度当初に見直し・検討し、共通理解
  - (2) 共有パソコン・サーバでの文書保存
    - ・共有フォルダーの体系づくり
    - ・淡路市の PC 環境の充実と一体的に
  - (3) 1 日の業務（流れ）や職員会議の進め方、生徒指導の共通理解
  - (4) 備品・文書の適正な管理
    - ・教材室、職員室、事務室等の教材・教具・備品の整理整頓
    - ・事務室設置と一体的に個人情報等書類の適正な管理保管が可能に
  - (5) 個人情報の取り扱い
    - ・児童データベースの作成と管理
- 3 グループウェアの活用・情報配信
- 4 ノー残業デー・ノー会議デーの設定と推進
- 5 成績関係書類の電子化
  - ・通信簿、指導要録
- 6 事務加配の活用
  - (1) 事務室、職員室、教材室の文書・備品・教材用具の管理および整理のための企画・推進
  - (2) 児童データベース作成、備品データ管理、教員が行う各種事務処理の入力に係る作業支援
- 7 連携校との関わり
  - (1) 本校の取組を津名地区校長会・教頭会や淡路市学校事務研究会等で情報交換、資料提供、操作方法支援
  - (2) 学校徴収金事務における「ゆうちょ銀行」のシステム（CSV 方式）の普及および操作方法の支援・指導